



高齢者向け住まい・施設の種類と特徴

高齢者向けの住まい・施設には、さまざまな種類があり、受けられるサービスや特徴、入居の条件などに違いがあります。今回は高齢者向けの住まい・施設を表にまとめてみました。

名称	特徴	条件	名称	特徴	条件
有料老人ホーム	主に民間が設置・運営する食事や生活支援、介護等のサービスがついた高齢者向けの居住施設です。介護付き、住宅型、健康型の3種類あります。	・概ね60歳以上 ・住宅型・健康型は主に自立した方	養護老人ホーム	環境上及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な方。入所者が自立した日常生活を営み、社会的活動に参加するのに必要な指導、訓練その他の援助を受ける。	・原則65歳以上 (環境上及び経済的に困難な方)
ケアハウス	・軽費老人ホームの一種で、低額料金でサービス提供。 ・特定施設の指定を受けた施設では、介護が必要となっても生活可能。	・60歳以上の方 ・介護付で要支援、要介護の場合は65歳以上	サービス付き高齢者向け住宅	介護・医療と連携した、バリアフリー構造の住宅です。	・原則として60歳以上
認知症高齢者グループホーム	認知症の高齢者が、家庭的な環境と地域住民との交流の下で、日常生活上の支援や機能訓練などのサービスを受けながら生活する。	・概ね65歳以上の要支援2以上の介護認定を受けている方	インナーシティ 高齢者特別賃貸住宅	・高齢者向け民間賃貸マンション。 ・入居者の所得に応じて神戸市から家賃補助が受けられる。	・満60歳以上 ・住宅困窮理由のいずれかに該当すること ・日常生活のことが自身でできる健康状態
特別養護老人ホーム (介護老人福祉施設)	身体や精神的に著しい障害があるために常時介護が必要であり、居宅で適切な介護を受けることが困難な方の施設。日常生活の世話や機能訓練が受けられる。	・要介護3～5 (入所は先着順ではなく、必要性の高い方から優先入所)	シルバーハウジング	バリアフリー化された公営住宅で、緊急通報システムによる緊急時の対応あり。高齢者世帯向けの住宅です。神戸市営住宅では「シルバーハイツ」と名づけられています。	65歳以上の方(神戸市) 60歳以上の方(兵庫県)
介護老人保健施設	要介護者に対して、施設サービス計画に基づいて、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療や日常生活上の世話をを行うことを目的とする施設。	・要介護1～5 (医療を要する方)	高齢者向け 優良賃貸住宅	バリアフリー化され、緊急時対応サービスの利用が可能な賃貸住宅です。一部の住宅については、収入に応じた家賃補助制度もあり。	60歳以上の方
介護医療院	長期的な医療・介護ニーズを合わせ持つ要介護者に対し、療養上の管理、介護、日常生活上の世話等を提供する施設。	・要介護1～5			

施設によってサービス内容や入居時の要件に違いがあります。高齢者向けの住まい・施設に関するご相談はそれぞれの住まい、施設、すまいるネット、またはお近くの[あんしんすこやかセンター](#)へお問い合わせ下さい。

すまいに関する相談・アドバイス(無料)

神戸市すまいとまちの安心支援センター「すまいるネット」 ☎ (078) 647-9900 10時～17時 水曜日定休日

すまいるネット 参照